



あけましておめでとうございます。旧年中は何かとお世話になりました。しばらく発行ができませんでした。年頭にあたり昨年度を振り返りつ。挑む思いを文章にしましたので、ご一読頂きご意見などを頂ければ幸いです。また、先ごろ『日本一心のこもった恋文』という本を読み、いたく感銘しました。この本は、秋田県二ツ井町が町おこしのコンテストでの作品を収めています。中には、80歳のおばあさんが戦死した夫への思いを綴ったもの、心にこみ上げるものを感じました。皆様にもご覧いただきたく掲載したので是非ご一読ください。

2013年は異常気象の年でした。8月12日、高知県四万十市では、41度を記録し、全国の297観測地点で35度を超え、十津川村でも39.4度にまで達しました。水と緑の村、十津川で40度近いことは考えられないことです。これはチベット高気圧が本体から離れ、日本列島を覆い、太平洋高気圧に重なった結果と報じられています。それだけなのでしょ。うか。

また、集中豪雨も多発しました。昔から盛夏の夕立などは数分で終わる、冷房のなかった頃は、むしろありがたいものでした。が、それが数時間も続き、排水の限度を超え、洪水や山崩れをもたらしました。

7月から8月にかけて、ゲリラ豪雨(局地的な大雨)は通常の2.7倍、東京に限っては6.7倍となり、隅田川の花火も中止になりました。本来、異常気象とは「30年に1度という偏った気象」と

定義されています。それ程、珍しい気象が定義を超えて発生しているわけです。

それは我が国のみならず、世界のどこかで、毎月10回程度の「30年に1度」の現象がおこっていると報道機関は伝えていきます。6月、アラスカで異常高温となり、同月、インドで大雨による洪水で600余名が死亡、同時期、ヨーロッパ全体で大雨、特にチェコでは非常事態宣言が出て、5月、アメリカは竜巻で40人以上が死亡。

## 竜巻



日本でも9月に関東で竜巻が発生し、埼玉、千葉、栃木、で800棟近くが被害を受け、7万世帯近くの電気が止まりました。

重車か私た  
困を広範なも  
数々の便利な  
あらゆる分野  
し、そして生  
されていく。  
されたものが  
それによって  
れ、気象が異  
をもたらず。  
図です。

これに対し  
連気候変動枠  
進国に削減義  
書の成立は2

しかし、そ  
012年で終  
約束期限は1



さらに、政府は11月、民主・鳩山政権が2009年に表明した国際公約、2020年までに「1990年比25%減」を撤回し、「2005年比3.8%減」としました。これでは2020年に1990年時点より多い排出量を認めることとなります。

少しは抑えられていたものの夕ガが外れ、各国のEゴイズムが露出し、それが具体的な形として異常気象となった、それが2013年である、といえるようです。

一説によりますと、日本列島の温暖化は1年に4.6キロ南下しているのと同様なのだそうです。私たちの子孫の代には、日本は温帯から亜熱帯や熱帯地域になるのでしょうか。そうなると生態系も変わり、風景も変わってくるのでしょうか。

それに対して、私たちができることは微々たるものですが、日々、感覚を鋭角にして対応していくことが肝要かと思えます。人々が意識を高めることが大きな

例え、二酸化炭素の吸収をよくするため、周辺の緑化を進める。森林を整備する。そんなことから始めませんか。いずれにせよ、「人間が起こした現象は、人間によっておさめられる」はずですから。

## 災害時の 備えについて

災害時には、その災害の種類によってさまざまな心得があります。しかし、どのような災害でも平常時から被害を少なくする為に心得ておかなければならないこととして、「情報」「安全」「助け合い（互助）」があります。そしてこの3つを確保するのに共通して重要な機能のひとつとして、電気があげられます。その理由は以下の通りです。

②**生命の安全を確保すること。**  
食と衛生は私たちの命を支えます。電気ポットでお湯を沸かし、非常食の調理や赤ちゃんの哺乳瓶などを消毒することができます。



③**地域で助け合うこと。**  
ご近所や災害時に援助が必要な災害時要援護者の方々など、電力を緊急に必要とする方のために使用すれば、地域全体の災害対応の能力を向上させることができます。そして、この電気の確保手段と

た電気を活用する方ができまな太陽光発電夜間の電力を常に魅力的でまず、行政の寸断に備どの拠点施設発電設備」のそれに加えて型太陽光発電補助金等の積す。

今後も、住直結する、地治活動の課題組んでいきま





問

ボランティアをやってみたいけど、どうしたらいいの？

(63歳・女性)

答

いいお話ですね。誰もが、人の為になにかしたい。世の中の役に立ちたいという気持ちは多かれ少なかれ持っています。でも、それを行動に起こすことはなかなかできません。ボランティアの語源はラテン語の<voluntas>(自由意志)を語源にしています。「自分の意志に基づいて行動する」、「喜んで何かをする」という意味です。自分の許せる範囲、時間でできることから少しずつ始めてはどうでしょうか。

そして、自分の利益や特定の人の利益のためだけでなく、より良い地域や社会をつくるために、お互いに支え合いながら活動したことによって得られるものは報酬ではなく、出会いや感動、よろこび

や達成感などです。



ボランティア活動は、これからの地域づくりに欠かせないものです。

これからは、ボランティアをする人だけでなく、皆で支援していく必要があると思います。まずは、社会福祉協議会等に相談してはいかがでしょうか。きっと、あなたに合ったボランティア団体を紹介して頂けると思います。

問

吉野病院は、今後どうなっていくのでしょうか？無くなるのでしょうか？ (70歳・男性)

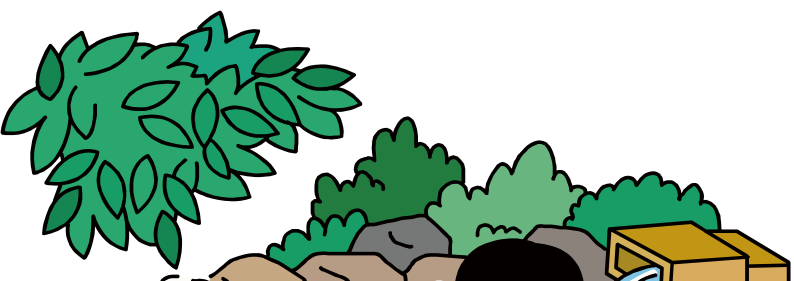
答

外来診療科目は、内科と整形外科になるようですが、それ以外は福神駅前に行ける新病院に行くことになるでしょう。そうになると1階は、かなりスペースが空いてきます。

寒くなると温泉が恋しくなります。空きスペースに温泉などをつくり、年に一度は人間ドックで健康診断・健康指導を受け、そのあとゆっくり温泉で体と心を休めてみるのもいいですね。

保養施設的な活用とか、新たな発見(アイデア)が生まれるかもしれないですね。

みなさんから  
へのご意見・  
ています。一  
ついて考えて  
お気軽にお寄  
待ってまゝす  
(住所)  
〒639  
吉野町吉野  
(電話)  
0746



娘を背に日の丸の小旗をふって、あなたを見送ってから、もう半世紀がすぎてしまいました。たくましいあなたの腕に抱かれたのは、ほんのつかの間でした。

三二歳で英霊となって天国に行ってしまったあなたは、今どうしていますか。

私も宇宙船に乗ってあなたのおそばに行きたい。あなたは三二歳の青年、私は傘寿を迎える年です。おそばに行った時、おまえはどこの人だなんて言わないでね。よく来たと言って、あの頃のように寄り添って座らせて下さいね。お逢いしたら娘夫婦のこと、孫のこと、また、すぎし日のあれこれを話し、思いっきり、甘えてみたい。あなたは優しく、そうかそうかとうなづきながら、慰め、よくがんばったねと、ほめて下さいね。

そして、そちらの「きみまち坂」につれて行ってもらいたい。春のあでやかな桜花、夏、なまめかしい新緑、秋、ようえんなもみじ、

\*主人は昭和一四年五月に中国山西省で戦死しました。当時の軍事郵便は検閲されました。今回そのころ自由に書けなかった思いの万分之一を書きました。すっきりして若返ったような気持ちです。



出典

集英社文庫

『日本一 心のこもった 恋文』

編者 秋田県二ツ井町

## 【売り物件情報】

温泉旅館 源泉かけ流し露天風呂付き（十津川温泉）



源泉名：十津川温泉 2・7号混  
泉質：ナトリウム-炭酸水素  
湧出量：610/290 ℓ/r  
泉温：53.7/71 °C  
pH：6.8/7.2